

(一社)九州観光推進機構 活動レポート

— 2018年9月号 —

主なトピックス

観光戦略実行推進会議（第22回）への招集	1P
九州7県合同修学旅行説明会・相談会	2P
フィンランド航空及びWebメディアと連携した欧州向け情報発信事業	3P

◆ 8月のトピックス

○観光戦略実行推進会議（第22回）への招集

（8/31:東京・首相官邸）

観光立国推進閣僚会議で決定された観光ビジョンで掲げる2020年訪日外国人旅行者数4,000万人等の目標達成に向け、菅官房長官が議長を務める閣僚会議「観光戦略実行推進会議（第22回）」が開催され、目標に対する進捗状況や各省の観光施策の取り組み状況等の確認、6月の大阪府北部地震や7月の西日本豪雨などの災害による訪日客数への影響の回復に向けた方策について検討されました。有識者として石原会長が出席し、熊本地震で九州が得た経験をふまえた国への提言を行いました。

安倍総理大臣からは各閣僚に対し、有識者から示された被災地の経験や意見を踏まえ、政府一丸となり総力を挙げて取り組むよう指示がありました。

○香港メディアを活用したF I T向け情報発信事業

（8/1～8:九州7県）

8月1日から8日にかけて、香港の有名な旅行ガイドブック「終極天書」を発行する長空出版（記者1名）を招請し、九州7県の観光素材を取材いただきました。今回の取材先は、各県からのお勧め素材をもとに、香港人女性記者が選定したもので、佐賀牛などのグルメの他に、くまモンスクエア、D&S列車など女性目線を意識したものが取材箇所として選ばれていました。なお、今回の取材結果については、香港での現地セミナー（9月9日開催）や「終極天書」に特集ページを組み、香港の方々に紹介される予定です。



福岡空港



国営海の中道海浜公園（福岡県）

○韓国における九州観光説明会および商談会

(8/2:韓国・ソウル)

九州の観光素材の提供及び九州の事業者と韓国旅行会社とのネットワーク強化の一助とするため、九州観光説明会及び商談会をソウルで開催しました。九州側として43団体の事業者、韓国側として79団体の旅行会社、ランド社、メディアが参加しました。今回は例年より南部九州の事業者に多くご参加いただきました。商品の数が少ない南部九州の商品造成につながることを期待しています。



商談会



説明会

○九州7県合同修学旅行説明会・相談会

(8/2・3・17:大阪、名古屋、東京)

九州への修学旅行の拡大を目指し、大都市圏からの中学校・高校の修学旅行の誘致を図るため、各県・観光連盟と共催して教職員及び旅行会社の担当者を対象とした説明会・相談会を開催しました。

第1部の説明会では、「仲間と学び、地域と触れ合い、未来への糧を創り出す～九州への修学旅行のご提案」をテーマとして、機構及び九州各県から、修学旅行の新しい素材を紹介するプレゼンテーションを実施し、九州の修学旅行素材の特色や学習素材としてのPRポイントを説明しました。また大阪、東京会場では今年度、九州へ修学旅行を実施された学校(4校)の先生や生徒から事例発表をして頂き、参加者に九州の修学旅行の魅力を感じて頂く事ができました。

第2部の相談会では、新たに会員施設にもご参加頂き、熊本地震以来、いまだ需要が回復していない九州への修学旅行を戻していくため、各県関係者の熱心な説明で最新情報を提供いたしました。

今後も、学校関係者や旅行会社の九州の教育旅行素材を見て頂く現地視察会を開催するなど、需要回復に向けた取組を行ってまいります。

【参加人員】学校・旅行会社・九州各県関係者の合計

- ・大阪会場 (8/2 開催) …… 128名
- ・名古屋会場 (8/3 開催) …… 91名
- ・東京会場 (8/17 開催) …… 123名



第1部(説明会)



第2部(相談会)

○第3回九州観光振興大会

(8/3:福岡)

九州観光振興議員連盟と九州観光推進機構の共催による「九州観光振興大会」を福岡市において実施いたしました。この大会は、九州全体の広域的な観光振興の推進に寄与することを目的として実施しており、今回が3回目となります。当日は機構関係者を含む約280人が参加されました。

初めに、渡邊太志事業本部長より当機構の取組みを紹介しました。その後、「九州のスポーツツーリズムの振興」をテーマに、ラグビー日本代表元監督の向井昭吾氏を始めとする専門家によるパネルディスカッションを行いました。

九州の観光推進のため、九州7県の県議会議員、行政、観光関連事業者、当機構が一体となって今後も議員の皆様と協力していくよう確認し、大盛況で大会を終えました。



石原進会長の挨拶



渡邊事業本部長のプレゼン



パネルディスカッション

○フィンランド航空及び Web メディアと連携した欧州向け情報発信事業

(フィンランド航空機内誌ライター招請)

(8/4~8:福岡、佐賀、長崎、大分)

今年度 VJ 事業として、フィンランド航空機内誌 Blue Wings のフォトライター1名を招請しました。今回フィンランド航空線を利用する欧州人全体をターゲットとしており、特に欧州からの訪日市場規模を鑑みて英仏富裕者層を意識した素材の選定を行いました。九州の豊かな自然はもちろん、欧州のお客様が訪日旅行に求めるとされるストーリー性の高いスポットとして、歴史ある寺社仏閣や街並み、伝統ある酒造や工芸の見学等を組み込んでいます。大変暑い中の取材となってしまいましたが、ライターから九州の観光要素は素晴らしかったとの感想もいただきました。今回の取材記事は、Blue Wings10月号に掲載されます。また、同事業として9月10~14日に訪日インバウンドメディアのライター招請も実施する予定です。引き続き、九州観光情報及び九州へのアクセスについて情報発信に努めていきます。



湧水庭園 四明荘 (長崎県)



八女中央大茶園 (福岡県)



両子寺 (大分県)

○九州アジア観光アイランド特区ガイド研修開始

(8/5～:鹿児島、福岡)

九州アジア観光アイランド特区ガイド（以下、特区ガイド）の研修が8月5日（日）に鹿児島会場で、8月11日（土）に福岡会場で始まりました。本事業は、中国語・韓国語・タイ語の地域通訳案内士を育成するもので、2017年度までに261名が試験に合格し、特区ガイドとして活躍しています。研修生たちは、約1か月間の研修を全て受講したうえで、口述試験を受験します。本年度は、66名が口述試験に臨む予定です。当機構では、特区ガイドの活躍の場を増やしていけるよう、合格者を対象とした旅行会社や人材派遣会社とのマッチングセミナーやスキルアップセミナーの実施を予定しています。



(特区ガイドに関する問い合わせ先：Tel:092-751-2950 email:kyushutokkuguide@welcomekyushu.jp)

○フィリピン・ベトナムの旅行会社招請・商談会

(8/24～30:福岡、佐賀、長崎、熊本)

8月24～30日にフィリピンの旅行会社5社とメディア1社、8月26～30日にベトナムの旅行会社4社とメディア1社を招請しました。フィリピン招請コースでは、長崎、五島、南島原、天草を周り、世界遺産登録された多くの教会関連施設を見学しました。また、福岡、佐賀、熊本の人気観光地や温泉への宿泊も加え、九州ブランドを意識したコースを設定しました。一方、ベトナム招請コースは、工場見学やテーマパーク、また着付け体験、果物狩り、川下り体験等の体験素材を多く含めたコースとしました。また招請とあわせて、8月27日に長崎、8月29日に福岡で商談会を実施し、地元事業者様と積極的な情報交換をしていただきました。



○首都圏プロモーション インフルエンサーセミナーの開催

(8/25:東京)

今年新たに世界遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」を首都圏の若い女性をターゲットとしてPRするとともに、SNSでの情報発信・拡散を行っていく事を目的として、セミナーを開催しました。(参加者：24名)

長崎県五島列島や熊本県天草地方を現地取材した旅のレポートを基に、現地のおすすめスポットを紹介し、合わせて長崎県・熊本県からのPRと世界遺産所在地への就航エアラインの紹介を行いました。五島うどんや天草大王の蒸し鶏など地元グルメの試食の後、最後には紹介したスポットで旅のモデルコースを作ってもらったワークショップを開催しました。

五島と天草に行ったことがない参加者に向けて、世界遺産と食の魅力をPRすることが出来、是非次の旅で行ってみたいという感想をSNSでも発信して頂く事ができました。



セミナー



ワークショップ

◆ マスコミタイアップ 取材協力について

○「文藝春秋」 株式会社文藝春秋

九州の魅力である酒コンテンツを特集化する企画を株式会社文藝春秋と一緒に検討し取材協力を行いました。「旅する焼酎」をテーマとして、熊本、鹿児島エリアを中心に焼酎と料理を紹介いたしました。また、焼酎酒蔵については、九州7県を取り上げ、魅力を発信いたしました。



○「hanako」 株式会社マガジンハウス

観光と学びというテーマで、「長崎×世界遺産」、「福岡×料理」の九州特集を株式会社マガジンハウス社様と企画し、取材協力を行いました。長崎エリアは、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録にあわせ、17世紀～19世紀までの250年間、心の自由を求めて潜伏キリシタンとして暮らした人々の歴史・生活を感じる旅を提案しています。また、福岡では隠れ家スポットなどを掲載し、ワンランク上の夜の楽しみ方を提案いたしました。



○「WOW! JAPAN」 株式会社 NTT ドコモ

株式会社NTTドコモが提供している訪日外国人向け観光ポータルサイト「WOW!JAPAN」への掲載に際し取材協力（現地アテンド対応）を行いました。九州を代表する阿蘇、黒川温泉、高千穂峡等を当機構より企画提案し、取り上げて頂けることとなりました。掲載内容については、Webサイトで取り上げられ次第、活動レポートでお伝えさせて頂く予定です。



◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 九州観光推進機構サイトの会員向け情報ページに「観光統計情報」を掲載 (9/6)

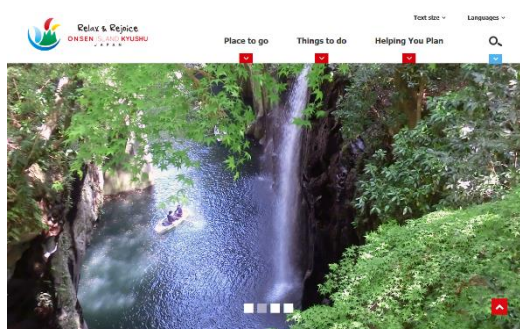
「九州観光関連の最新統計データ」を会員向け情報ページにアップしました。九州への入国外国人数（2018年6月確定値/7月速報値）、九州における延べ宿泊者数（2018年6月第2次速報値）などを掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

なお、会員向け情報ページを閲覧するには、IDとパスワードが必要になります。ご不明な点は下記お問い合わせ先までお願いします。

○ 「九州旅ネット」英語サイトリニューアルのお知らせ

2018年8月に九州旅ネットの英語サイトがリニューアルしました。本年度は、外国人目線の旅行記事の充実を図ってまいりますので、ぜひご覧ください。

URL <https://www.welcomekyushu.com/>



○ 9月以降の主な事業

- ・2018年度第2回海外誘致事業実務担当者会議（2018年9月4日、福岡）
- ・MOU締結中国旅行社招請事業（2018年9月5～12日、九州7県）
- ・2019年度上期九州観光素材説明会・相談会（2018年9～10月、東京、大阪、名古屋、福岡）
- ・国際観光シンポジウム（2018年9月7日、福岡）
- ・香港における一般消費者向けセミナー（2018年9月9日、香港）
- ・フィンランド航空及びWebメディアと連携した欧州向け情報発信事業（Webメディア招請）（2018年9月10～14日、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県）
- ・ツーリズム EXPO ジャパン 2018（2018年9月、東京）

◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 企画部 野間、黒田

TEL:092-751-2943（代表）

092-751-2946（国内誘致推進部がイリン）

092-751-2947（海外誘致推進部がイリン）

092-751-2951（九州観光広報センターがイリン）

FAX:092-751-2944

E-mail : infokkyushu@welcomekyushu.jp